

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 1 月 15 日作成)

小委員会名	水と都市小委員会	主 査 名：村川三郎 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (水環境運営委員会)	委員長名：井上 勝夫 主 査 名：小瀬 博之
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・新しい親水とまちづくりの関係を、人間、生き物の視点から考察し、市民とともに作りあげていく方策を考えること	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 村川三郎(広島大学) 上山肇(江戸川区) 石川嘉崇(電源開発) 市川尚紀(近畿大学) 大橋南海子(まちづくり工房) 岡田昌彰(近畿大学) 坪井塑太郎(立教大学) 畔柳昭雄(日本大学) 岡村晶義(アヒ鯨) 土屋十園(前橋工大) 長屋静子(環境と川 研究所) 久隆浩(近畿大学) 山田圭二郎(セトアルカナルト) 渡辺秀俊(三洋テマリ)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2008 年度予算	65,000 円	委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s21/

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	水辺のまちづくり 住民参加の親水デザイン
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 31 回水環境シンポジウム「水辺のまちづくり」 参加者数 95 名 (参考資料)『水辺のまちづくり 住民参加の親水デザイン』
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 委員会活動を通して得た成果を図書として刊行(「水辺のまちづくり」) 2. シンポジウムの開催(2 回)
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし

2008 年度 小委員会活動 自己評価

(最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	当初予定していたとおり、委員会活動をとおして得た結果を 図書として刊行し、さらに、それをもとにシンポジウムを開催 するなど公表に努め、当初の目的を達成することができた。

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。